

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月12日更新

事務事業名		宅地災害土砂等撤去事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健全		所属部	都市建設部	課長名	坂本 強
	施策	14	防災・危機管理対策の推進		所属課	都市計画課	担当者名	村上 淳二
	業務分野	47	災害復旧対策		所属班	都市計画班	(内線)	5262
予算科目		会計一般	款 8	項 4	目 8	事業連番	11793	法令根拠
		災害救助法・合志市補助金交付規則・合志市宅地災害土砂等撤						
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 ~ 2 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	令和2年7月豪雨により全国各地で大きな災害が発生した。特に近年想定外の豪雨や長雨による土砂災害や河川氾濫、また住宅地での内水氾濫などが頻発しており、こうした災害の復旧作業では宅地内に堆積した土砂の早期撤去が重要となる。国や県では様々な支援制度を拡充しているが、小規模な災害は対象外となっており、本市は特に大規模災害より小規模の災害が多いため、国や県の事業対象外となるものについて、合志市宅地災害土砂等撤去事業補助金交付要綱を定め支援を行う。事業内容は災害により宅地から流出または宅地に流入した土砂の撤去に係る費用で、10万円を超えたものに対し2分の1の費用(限度額20万円)を補助し被災者の救援と生活再建、また迅速な復旧・復興のため支援する。
【業務の流れ】	補助金交付要綱制定・制度周知(広報・HP)・相談受付・申請受付・審査・交付決定・補助金交付
【主な予算費目】	補助金

(1)事務事業の振り返り・計画
①6年度事務事業の成果・実績

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

③予算の主な増減の理由

成果指標	(単位)	データ取得方法
ア 補助金交付件数	件	
イ		
ウ		

(2)成果指標・総事業費の推移		単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	ア 件		0	0	1	0	1	1	1	1
	イ									
	ウ									
事業費	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
	一般財源	千円								
	(A) 事業費計	千円	0	0	0	0	0	0	0	0

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)
特になし。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)